

年間授業計画 新様式

教科： 家庭 科目： 家庭総合 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年 H 組～ E 組

教科担当者： H組：植松・伍井 A組：植松・伍井 B組：植松・伍井 E組：植松・伍井

使用教科書： ( 家庭総合 )

教科 家庭 の目標：

単元の目標：

- 【知識及び技能】 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。
- 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約、多様な販売方法や支払方法、問題商法について理解する。</li> <li>・人生100年人生と言われる現代の中でどんな職業に就くにか、なぜ結婚、どんな子育てをするのか考えてみる。</li> <li>・これからの家族が多様性が尊重されると共に一人ひとりの人権がまもられることが大切なことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者被害の事例を調べ、消費者の権利と責任を考える。</li> <li>・これからの社会に求められる消費者の自覚と、行動のあり方を検討する。</li> <li>・人生100年時代の現在、従来の男女役割分担の考えでは長い人生を過ごすことは難しい。自分らしい人生の為にも家庭・地域・社会の男女平等を理解できるようにする。</li> </ul>	現在の経済社会と家計との関係を考えながら、家庭の収入・支出・預金などについて、適切な考えをもち、判断ができる。	○	○	○	22
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の中で、よりよく暮らすための解決方法を考える。</li> <li>・ひとりで取り組むだけでなく、協働することの意義を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活をあらためて見直し、解決することを検討する。</li> <li>・具体的な解決方法を探り、実際に改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の生活時間や、食・衣・住に関すること、ボランティア活動など、自分で関心のあること、また生活から見えてくる課題を探ることができ、それに対する具体的な解決方法を考えることができる。</li> </ul>	○	○	○	25
	定期考査			○	○		1
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人はなぜ衣服を着るのか理解し、衣服が持つ機能や安全性についての知識を身につける。</li> <li>・だれもが快適な衣生活を送るための要因を理解する。</li> <li>・職業労働、家事労働のそれぞれの労働についての現状、課題について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の入手から処分までの流れを学び、衣生活の計画を考える。</li> <li>・洗剤・漂白剤・防虫剤などの種類について学ぶ。</li> <li>・これからの社会に求められる消費者の自覚と、行動のあり方を検討する。</li> <li>・職業労働、家事労働について、グループで話し合い意見を発表する。</li> </ul>	衣生活の文化や、自分の衣生活をとりまく状況について関心をもち、衣生活の改善・向上に積極的にとりくもうとする。	○	○	○	24
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服製作を通して、衣服の構成や基礎的な縫製技術を身につける。</li> <li>・将来、経験するであろう一人暮らしの賃貸契約、必要な条件などを理解できるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常着を製作する。</li> <li>・持ち家、賃貸住宅についてのメリット、デメリットを知り、将来の生活設計に役立つ様に理解する。</li> </ul>	衣服製作実習を通して、材料の選択、日常の管理の方法を習得するとともに、基礎的なミシン縫い・手縫いなどの縫製技術を身につけ、日常着の作成ができる。	○	○	○	30
	定期考査			○	○		1

3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活設計とかかわらせて、長期の経済設計の必要性について理解する。</li> <li>家族に関する法律の資料を見ながら、考えをまとめて話し合う。</li> <li>家族の抱える問題について学び、具体的なサポートのあり方について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活における経済と社会のかかわりについて学び、適切な家計管理について考える。</li> <li>将来のライフイベントや起こりうるリスクと、その費用について考え、長期的な経済計画について学ぶ。</li> <li>家族に関する法律の理念や背景、改正点について理解する。</li> <li>法律は自分たち一人ひとりの認識にもとづく社会の要請を受けて検討、改正されていくことを理解する</li> </ul>	<p>短期・長期の経済計画にかかわる実習を通して、経済的な側面から人生設計を組み立てることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族に関する法律についての知識を身につけている。</li> <li>家族、家庭生活に関する法律について関心を持ち、家庭生活と法律との関係について、理解をしようとしている。</li> </ul>	○	○	○	36
	定期考査			○	○		1